

政策重点分野（バイオ分野）

プログラムオフィサー（PO）としての募集・選考・採択・推進に対する基本的方針



プログラムオフィサー

さとう たかあき
佐藤 孝明（株式会社島津製作所・シニアフェロー、

基盤技術研究所ライフサイエンス研究所・所長）

「共創の場形成支援プログラム」における政策重点分野（バイオ分野）では、「バイオ戦略2019」で掲げられている国際バイオコミュニティ圏の構築に向け、その中核となる先端研究・インキュベーション拠点の構築を目指した提案を募集します。提案に際しては、公募要領の本紙と別紙に記載されている内容を踏まえていただく必要がありますが、ここでは、POとしての考え方を改めてお示しすることで、提案をお考えの皆様のご理解の一助としていただきたく存じます。

（1）本プログラムの趣旨に合致したものであるか

これは、提案時に加えてプロジェクトの運営においても常に留意していただきたいことです。「バイオ戦略2019」では、「2030年に世界最先端のバイオエコノミー社会を実現」ということが掲げられていますが、これはプロジェクトの終了時期と一致してきます（最長期間：10年）。すなわち、プロジェクト終了時期に実現可能なあるべき社会像（SDGsに基づく「拠点ビジョン」は何か）、そしてその実現のために必要な研究開発と拠点形成をどのように進めるか、等について提案書で具体的かつ明確に記載していただきたく存じます。

（2）国際競争力のある先端研究は何か？

本プログラムは、国際バイオコミュニティ圏の中核として活動する拠点の先端研究、技術基盤・データ基盤、マネジメント体制等の構築を支援するものですが、国際社会で認知される国際バイオコミュニティ圏を構築するには、なんといたってもバイオ分野において強みを誇る世界最先端の研究開発力を有していることが必要です。提案にあたっては拠点で取り組む研究開発の詳細はもとより、研究開発の国際的な優位性・国際競争力について、具体的かつ明確に記載していただきたく存じます。

（3）どのように魅力的な拠点形成が図れるのか

本プログラムではまた、オープンイノベーションの基盤の下、産学連携による社会実装に取り組む体制、国内外のスタートアップ、企業や研究者を惹きつけ、戦略的投資を呼び込むインキュベーションセンターやセントラルラボ機能、更にはビッグデータ・AI等デジタル活用を融合させ新たな価値を創造するシステムや、バイオフィースト人材の育成体制などの構築を推進します。提案にあたっては、こうした体制や機能がどの程度拠点に備わっているか、またそれをどのように発展させていくかの構想、方針を具体的に記載していただきたく存じます。また、こうした活動では、常に出口（アウトカム）を意識して進むことが重要と考えます。明確な出口戦略のもとでは、事業化、製品化といった社会実装が進展するだけでなく、基礎的な研究開発も大きく進展し、また戦略的投資や新たな異分野の参画者の呼び込みも活発になることが期待されます。上記体制、機能とあわせて出口戦略を十分に検討した提案を希望します。

最後に、魅力的な拠点とするためには、多様な分野の人材が糾合し連携すること、プログラムに参画する大学等、企業、自治体の全機関で拠点ビジョンを共有し、意識を揃えて取り組むことが何より重要と考えます。特に代表機関となる大学等は、国際的にも魅力的な拠点形成の過程で、いかにして自治体の本気度を引き出し、拠点形成に大きく関与させることができるかが極めて重要です。これらを十分に考慮し、検討の上、提案いただければと存じます。

以上、POとしての考え方をまとめてみましたので、公募要領と合わせて参考にさせていただきたく存じます。また今後の選考・採択・推進については、より専門性の近い有識者の方にもアドバイザーとして加わっていただきつつ適切に進めていきたいと存じます。

多くの魅力ある提案を、心より楽しみにしております。

さとう たかあき

佐藤 孝明 (株式会社島津製作所・シニアフェロー、基盤技術研究所ライフサイエンス
研究所・所長)

【経歴】

- 1982年 北海道大学水産学部食品学科卒業
- 1990年 大阪大学医学部医学博士
- 1982年 株式会社味の素中央研究所基礎研究部
- 1990年 財団法人癌研究会癌研究所生化学部研究員
- 1997年 理化学研究所分子腫瘍学研究室主任研究員
- 1995年 米国コロンビア大学耳鼻咽喉科・病理学部 Tenure Assistant Professor, Tenure Associate Professor
- 2003年 米国コロンビア大学医学部病理学部 Adjunct Associate Professor
- 2004年 熊本大学生命資源研究・支援センター・バイオ情報分野・客員教授
- 2008年 東京医科歯科大学・難治疾患研究所・分子細胞遺伝学・客員講師
- 2010年 最先端研究開発支援プログラム共同提案者
- 2011年 京都大学薬学部・最先端創薬研究センター・連携教授
- 2011年 筑波大学グローバル教育院教授
- 2003年 株式会社島津製作所基盤技術研究所ライフサイエンス研究所
- 2016年 群馬大学生体調節研究所客員教授
- 2017年 大阪医科大学客員教授
- 2017年～筑波大学プレジジョン・メディスン開発研究センターセンター長(特命教授)

【専門】

分子腫瘍学